



2019年 3月 20日

日鉄住金パイプライン&エンジニアリング(株)

東邦ガス(株)セントレア水素ステーションの竣工について

日鉄住金パイプライン&エンジニアリング株式会社（代表取締役社長：元内 利文、東京都品川区、以下「当社」）が東邦ガス株式会社より受注し、愛知県常滑市のセントレア空港島内に建設を進めてきた「セントレア水素ステーション」（以下「本ステーション」）が、このたび竣工いたしました。

本ステーションは、燃料電池バス（以下「FCバス」）の充填基準に適合した供給能力を持つ、国内初のオンサイト型差圧充填式 FCバス対応水素ステーションであり、知多地域の水素利用を促進する目的で建設されました。

当社は、これまで培った水素関連設備のエンジニアリング技術をベースに、実績豊富な米国エアブロダクツ社の水素供給技術 Smart Fuel[®] を加え、優れた充填性能を実現するとともに、安価な米国 FIBA Technologies 社製“TYPE2 複合蓄圧器”^{※1} の採用などにより大幅なコストダウンを実現いたしました。

当社は、本技術の適用による水素ステーションのエンジニアリングを通じ、水素エネルギー社会の実現に向けて貢献し続けてまいります。

【東邦ガス(株)セントレア水素ステーションの概要】

開所日	2019年3月19日
施主	東邦ガス株式会社
所在地	愛知県常滑市セントレア3丁目8番19
供給方式	オンサイト方式（都市ガスから水素を製造）
供給能力	300Nm ³ /h（ピーク時 500Nm ³ /h）
充填圧力	82MPa（メガバ斯卡ル）[公称値 70MPa] ※2

※1：環境省実証事業「しかおい水素ファーム[®]」水素ステーションに汎用サイズで日本初導入（2018年6月：当社ニュースリリース）

※2：高圧水素鋼管には新日鐵住金(株)高圧水素用ステンレス鋼(HRX19[®])を採用

【東邦ガス(株)セントレア水素ステーション全景】



※東邦ガス(株)ご提供

【お問い合わせ先】

総務部 総務室 : 080-1420-9688

以上